

学校関係者評価委員会

令和6年度第1回委員会 議事録

1 日時、場所

日時：令和6(2024)年12月11日(水) 17:00~18:30

場所：近畿測量専門学校 101 教室

2 出席者（順不同、敬称略）

（1）委員

井上 善嗣

中林 邦友

金谷 在珠

小林 和夫

福山 和夫 5 名

（2）学校関係者（オブザーバー）

冨 浩一郎（校長）

山田 一弘（副校長）

石井 裕介（教頭）

雁瀬 祐志（教員）

諏訪 理一郎（教員）

谷 健二（教員）

高野 圭子（学園事務局） 7 名 以上、出席者 12 名

3 配布資料

資料1：議事次第

資料2：自己評価表

資料3：財務諸表の写し

資料4：監査報告書の写し

4 議事進行

(1) 校長挨拶

校長 富より挨拶がなされた。

(2) 趣旨説明

本委員会の開催の趣旨について、校長 富より説明がなされた。

(3) 出席者紹介

委員及び学校関係者の自己紹介がなされた。

(4) 委員長選任

互選により、井上氏を委員長に選任した。

(5) 自己評価書の説明及び審議

ア 資料説明

配布資料に基づき、富及び山田より説明がなされた。

イ 質疑応答

- ・中林委員 課題がないにもかかわらず、改善方策が記載されている点が複数みられる。
- ・中林委員 項目4－3について、退学者が生じているので、評価④ではなく③が適切ではないか。
- ・福山委員 評価項目の設定はどういうものなのか（質問）。
- ・小林委員 四年制大学で行われている、学生による評価を含めると、よりよい自己評価となる。

ウ 審議

- ・(1) 教育理念・目標……………自己評価に異議なし。
- ・(2) 学校運営……………自己評価に異議なし。
- ・(3) 教育活動……………項目3－7は、一部取り組みが不十分であるため、評価③とする。
項目3－8も、一部取り組みが不十分であるため、評価③とする。
- ・(4) 学修成果……………項目4－3は、一部取り組みが不十分であるため、評価③とする。
課題を追記する。
- ・(5) 学生支援……………項目5－3は、一部取り組みが不十分であるため、評価③とする。
特記事項を追記する。
- ・(6) 教育環境……………自己評価に異議なし。
- ・(7) 学生の受入れ募集……………自己評価に異議なし。
但し、募集活動の結果が伴っていない点を特記事項に記載する。
- ・(8) 財務……………項目8－4は、一部取り組みが不十分であるため、評価③とする。
課題部分を一部修正する
- ・(9) 法令等の遵守……………項目9－3は、一部取り組みが不十分であるため、評価③とする。
項目9－4は公開を行うため、評価③とする。

課題を一部変更する。

特記事項を追記する。

- ・(10) 社会貢献・地域貢献……項目10-2は、現実に取り組みを行っているため、評価③とする。

項目10-3は、実施実績があるため、評価③とする。

課題及び特記事項を一部修正する。

5 その他

(1) 今後のスケジュールおよび次回開催予定等

令和7年度第1回は、7月下旬に開催する。5月上旬に日程調整を行う。

以上

文責：富 浩一郎